

第3期池田市地域福祉計画

～みんなでつながる地域をめざして～



平成29年(2017年)3月

池田市

はじめに

池田市では、平成17年3月に策定した「第1期池田市地域福祉計画」を、平成23年3月に第2期計画として改訂し、「すべてのひとが、住み慣れた地域において その人らしく、いきいきとこころ豊かに安心した生活をおくり、ともに社会参加のできる福祉のまちづくり」を基本理念として、地域福祉の推進に取り組んできました。



しかし、近年わが国は、少子高齢化の進展や人口の減少という、かつて世界のどの国も経験したことがないスピードで難題に直面しています。そのような社会の移り変わりの中で、人々の価値観が変化し、核家族化の進行や高齢者世帯、共働き世帯の増加などにより地域社会が多様化し、住民同士のつながりがますます希薄化しています。そして、経済的困窮や虐待、ひきこもり、また、現在の福祉制度では対応できない事例など、身近に起こる暮らしの問題は複雑になっています。

このような状況を踏まえて、平成28年6月に「池田市支え合いを大切にする福祉のまち基本条例」を制定し、市とすべての市民と事業者がともに地域福祉の主体であることを自覚し、力を合わせてお互いに支えあい、だれもが自分らしく安心して暮らすことができるまちづくりを推進しているところです。

今後、地域福祉に関する課題を解決するために、より重要になるのは、地域における「つながり」です。一人ひとりが福祉に対する関心を持ち、お互いの顔が見える近隣関係をつくるのが地域力を高める第一歩です。また、NPO、ボランティア団体、地域組織等の各種団体が横のつながりを形成し、交流や情報の共有を通じて相互に連携を深めていくことがこれまで以上に求められます。そして、地域に連帯感が生まれることが安心につながり、だれもが住みやすいまちになるのではないかと期待しています。

むすびに、本計画の策定にあたり、貴重なご意見とご提言をいただきました地域福祉計画策定委員会の委員の方々や関係者の皆さま、またご協力いただきました市民の皆さまに厚くお礼申し上げます。

平成29年3月

池田市長 倉田 董

目次

第1章 第3期計画の策定にあたって	1
1. 計画策定の背景と趣旨	1
2. 計画の位置づけと期間	4
3. 策定体制と手法	7
第2章 計画の基本的な考え方	8
1. 基本理念	8
2. 施策展開の基本目標	9
3. 計画推進にあたっての視点	10
4. 計画の体系	11
第3章 地域福祉を取り巻く状況と課題	12
1. 地域の概況と特性	12
2. 地域福祉に関する住民意識	22
3. 地域福祉にかかわる取り組み状況	37
4. 今後の地域福祉推進にあたっての課題	39
第4章 地域福祉計画の取り組みの方向と施策	42
目標1 ふれあい・支えあい・学びあいのまちづくり	42
目標2 住み慣れたところで支援が受けられる体制づくり	50
目標3 健康で、安心できる予防重視のまちづくり	55
目標4 未来に広げる魅力ある地域づくり	59
第5章 計画の推進に向けて	64
1. 計画の推進体制	64
2. 計画の進行管理	66
参考資料	67
1. アンケートを通じて寄せられた自由回答意見	67
2. 第2期計画に基づく施策の実施状況	73
3. 計画策定の経過と体制	77
4. 用語の解説	80